



## 女子ソフトボール部 宿敵破り 連覇達成！ インターハイ出場

平成二十五年六月一日、富士川緑地公園で行われた全国高等学校総合体育大会静岡県予選において、本校女子ソフトボール部が、飛龍高校と連覇をかけて決勝戦を戦った。試合は息詰まる投手戦となったが、最終的に1年生高橋美彩さん（GI4・北上中出身）が決着をつけた。カウント二―二からの外角直球を流し打つと、打球は三塁手の頭上を越えて左翼線に弾んだ。三塁から三年生原崎未紗都さん（GI3・相良中出身）が万歳しながらサヨナラのホームを駆け抜けると、ナ



インの喜びは爆発、ベンチから飛び出し喜びを分かち合った。

- ☆平成二十四年度 実績
  - 全国高等学校総合体育大会静岡県予選会 優勝
  - 全国高等学校総合体育大会（富山県）二回戦
  - 静岡県高等学校女子ソフトボール選手権大会 優勝
  - 静岡県高等学校女子ソフトボール新人戦 第三位
  - 全国私立高等学校女子ソフトボール選抜大会 一部決勝トーナメントベスト八
- ☆平成二十五年年度 実績
  - 全国高等学校総合体育大会静岡県予選会 優勝
  - 全国高等学校総合体育大会（福岡県）二回戦
  - 静岡県高等学校女子ソフトボール選手権大会 第三位

## 柔道部 齋藤光星君 インターハイ連続出場

柔道部齋藤光星選手（PⅢ2・金岡中出身）が、平成二十五年五月一八日に静岡県武道館で行われた静岡県予選決勝戦で、昨年に続き連覇を達成した。昨年のインターハイ、三月に行われた全国高校選手権と、全国の舞台の経験を糧に成長した齋藤君は、今大会を迎える前に更に自身を鍛え直した。「全国で勝つ」ことを目標に、一本を取る柔道を心掛けて今大会は、三試合連続一本勝ちして勝ち上がった。迎えた決勝戦。得意の内股で技ありを奪いそのまま振り切った。



はもちろんですが、将来社会に出て活躍する人間を目指します。（顧問：岡本）



- ☆平成二十四年度 実績
  - 全国高校選手権出場
  - ・第五位
  - 男子九〇キロ級 齋藤光星
  - ・第五位
  - 男子七三キロ級 岩澤勇佑
  - 女子六三キロ級 神林希衣
- ☆平成二十五年年度 実績
  - 全国高校総体出場
  - 男子九〇キロ級 齋藤光星
  - 東海高校総体出場
  - 男子団体 女子団体
  - ・第三位
  - 男子九〇キロ級 齋藤光星
  - 男子七三キロ級 岩澤勇佑
  - 男子一〇〇キロ級 林内正孝
  - 全日本ジュニア東海大会出場
  - 男子五五キロ級 加藤唯人
  - 国民体育大会 静岡県代表選手
  - 男子九〇キロ級 齋藤光星

## チアリーダー部 各種大会で活躍

チアリーダー部は、六月に行われた全国高等学校ダンスドリル選手権二〇一三ソングリーダー部門東海予選において、一位となり全校大会への切符を獲得。全国大会で第二位に輝いた。

- 第十二回全日本チアダンス選手権大会二〇一三 関東予選
  - ・POM部門 高校生 Large 編成 第三位
  - 第十二回全日本チアダンス選手権大会二〇一三
    - ・POM部門 高校生 Large 編成 第五位
    - USARegional 12-13 静岡県大会
      - ・Songleading / Pom 部門 高校編成 Large 一位
- ※予選を通過し全国大会出場権獲得
  - USANational 12-13
  - ・Songleading / Pom 部門 高校編成 Large 入賞五位
  - 全国高等学校ダンスドリル選手権大会東海予選 二〇一三
    - ・ソングリーダー部門 第一位



○全国高等学校ダンスドリ  
ル選手権大会二〇一三  
・ソングリーダー部門 第二位  
・ミリタリー部門 第四位  
・ミスタンズドリルチーム  
部門（谷中志帆）第九位



・ミリタリー部門 第一位  
・ミスタンズドリルチーム  
部門（谷中志帆）第三位  
※上記三部門において予選  
を通過し全国大会出場権  
獲得  
※ソングリーダー部門は東  
海地区全出場三十八チ  
ーム中二位

○その他幼稚園く中学生ま  
での演技指導、老人ホー  
ム、福祉施設、社会人  
サッカー試合ハーフタイ  
ムショーなどイベントに  
も積極的に出演させてい  
ただいています。



○School & Col  
lege Compet  
ition二〇一三  
・Spirit leader  
ng部門 高校編成 第一位  
・Song leader  
ng部門 高校編  
成Advance第一位  
・チアアップ賞（選手席で  
最も会場を盛り上げていた  
チームに与えられる賞）  
※その他イベント等  
○第九十五回全国高等学校  
野球選手権記念静岡大会  
開会式にて演技

☆平成二十五年度 実績  
○県大会成績（六位までが  
東海大会出場）  
男子二〇〇m  
・小川 拓夢 第四位



今シーズンは東海総合合  
体育大会五〇〇メートルで  
三年生下田・二年生室伏・  
一年生藤曲が出場し、室伏  
が五位に入り、全国大会へ  
の切符を手にすることが出  
来ました。夏休みは、富士  
山などで合宿を行いました  
が、大きな怪我をする選手  
も無く全員がしっかりと距  
離を踏むことができ一人ひ  
とりが力を付けることがで  
きました。  
全国高校駅伝初出場に向  
け、強い気持ちを持って挑  
戦したいと思います。

## 運動部

### 陸上競技部

女子ソフトテニス部は、  
学校生活で人間性を磨き、  
練習で技術を磨きながら  
「全国大会出場」という目  
標に向かって日々過ごして  
います。今年度の高校総体  
は、団体戦では健闘したも  
の、県大会二位に終わり、  
全国大会に出場することは  
叶いませんでした。しかし、  
個人戦で二ペアが全国大会  
に出場することができまし  
た。今後も全国大会出場を

男子八〇〇m  
・木下 藤吉郎 第八位  
男子三〇〇障害  
・佐野 隆一郎 第三位  
・今関 拳人 第四位  
・中村 南斗 第八位  
男子五〇〇〇m  
・室伏 穂高 第一位  
・下田 裕太 第三位  
・藤曲 寛人 第五位  
女子一五〇〇m  
・芹澤 舞 第五位  
女子三〇〇〇m  
・芹澤 舞 第三位  
男子五〇〇〇m  
室伏 穂高 第六位  
○東海選手権（大学生・一  
般を含む大会）  
男子二〇〇m  
・小川 拓夢 第六位

### 女子ソフトテニス部

☆平成二十四年度 実績  
○新人戦 東海地区大会  
・団体二位  
・個人一位 望月・廣瀬  
二位 下田代・西原  
・ベスト十六 鈴木・植田  
・ベスト十七 中村・高田  
・藤本・水田  
廣瀬・四本（星陵）  
○県大会  
・団体ベスト四（インドア  
県予選一位）  
・個人ベスト八  
望月・廣瀬  
下田代・西原  
○東海インドア選抜大会  
・団体三位  
○ハイスクールジャパ  
ンカップ静岡県  
・シングルス 一位 望月  
・ダブルス 一位 望月  
望月・廣瀬  
○全国選抜 ベスト十六  
☆平成二十五年度 実績  
○高校総体 東海地区大会

団体二位  
・個人一位 望月・廣瀬  
二位 下田代・西原  
・ベスト十六 鈴木・植田  
・ベスト十七 高田・水田  
・ベスト三十二中村・藤本  
○県大会 団体二位  
・個人二位 望月・廣瀬  
三位 下田代・西原  
・ベスト十六 鈴木・植田  
・ベスト三十二高田・水田  
○東海大会 団体出場  
個人出場  
○全国大会  
・個人 BEST六十四  
出場 下田代・西原  
○ハイスクールジャパ  
ンカップ  
・シングルス 出場 望月  
・ダブルス 望月・廣瀬  
ベスト八  
○選手権 県 一般  
・一位 望月・廣瀬  
・三位 下田代・西原  
○国体 県予選  
・一位 望月・廣瀬  
・二位 下田代・西原  
○ミニ国体  
・二位 望月・廣瀬  
下田代・西原



目指し、切磋琢磨し精進し  
ていきます。

ハンドボール部は、男子  
二十一名、女子六名、計  
二十七名で活動しています。

ハンドボール部

ハンドボールは、「走る」「跳ぶ」「投げる」という運動における基本三要素を求められ、ダイナミックなシュートやスピーディーな試合展開が魅力のスポーツです。なかなか馴染みがなく未経験者の多い部活動ですが、一つでも上を目指し日々の練習を全員で声を出し集中してメニューに取り組み、心をかけています。技術を高めることはもちろんですが、自分自身の内面も磨き、最後まであきらめない、心の強い人間の育成を目指しています。



**男子ソフトテニス部**

「ソフトテニスは人間を作る」  
現在二年生九名、一年生十名の計十九名で活動しています。学校内のコートは女子部のコートであるため、公共のコートを借りて活動しています。目標は「団体戦で全国大会へ出場する」です。

**☆平成二十四年度 実績**  
○新人大会 団体戦 県ベスト八

**☆平成二十五年年度 実績**  
県高校総体 団体戦 三位  
個人戦 久保・宮崎 七位  
東海高校総体 団体戦 ベスト八  
個人戦 久保・宮崎 出場



**野球部**

「私生活は野球につながる」  
野球だけではなく学校生活においても他の模範となるよう文武両道を目指し、クラス・学年のために身を粉にして働くことを常に意識しています。

多くの人から応援されるチームになること、また静岡県制覇・甲子園出場を目標に「全員野球」で日々練習に取り組んでいます。  
**☆これまでの主な実績**  
○第九一回全国高等学校野球選手権静岡大会 県ベスト十六

○第九二回全国高等学校野球選手権静岡大会 県ベスト十六

○第六三回秋季高校野球静岡県大会 県ベスト八  
**☆平成二十五年年度 実績**  
○第九五回全国高等学校野球選手権記念静岡大会 二回戦敗退

○第六六回秋季高校野球静岡県東部地区大会 敗者復活戦三回戦敗退



**応援団**

我々応援団は「応援される応援団」を目指し、日々活動しています。男の世界と思われがちな応援団ですが、現在では女子団員も増え、男子に負けず迫力のある演技を見せてくれます。加藤学園高校応援団の特徴は、その切れのある演技と大きな声だと思っています。応援団という立場上、常に脇役として応援させていたのですが、今年から応援団フェスティバルに

参加させていただき、一日だけ主役になることが出来ました。今後は更に活動の舞台を駆け、応援演技を披露していきたいと思っております。



**女子バレーボール部**

加藤学園高等学校女子バレーボール部は、『不撓』を部訓に掲げ、「不撓不屈の精神」(意味…どんな困難に出会っても決して心がくじけないこと、あきらめない、逆境に屈しない)という事を目標に全ての試合で、県大会出場を目指し練習に励んでいます。

日々の練習に一人一人が意識・考えを持ち、自分に厳しくお互いに支え合いながら取り組んでいます。夏休みなどの長期休暇は、合宿・遠征・練習試合はもちろん、精神面、体力面強化のためのフィジカルトレーニングを多く取り入れ、技術面だけではなくメンタル

ル面においても強くなるよう努力をしています。そして一人一人が、プレーが出来ること、指導していただけることに「感謝」の気持ちを持ち全力でプレーしています。



**男子バスケットボール部**

男子バスケットボール部は、加藤学園高校男子部活動の中で最も歴史を持ち、伝統がある部活動です。生徒には、高校バスケットで終わらず、大学やクラブチームでもバスケットを続け、活躍・指導ができる選手になつてもらいたいと考えております。

現在三年生六名、二年生九名、一年生十七名の計三十二名で、選抜優勝大会の上位進出を目指し活動しています。全国大会の常連校との交流もでき、クイーンズカップ(中部第一高校)・ドラゴンカップ(美

濃加茂高校)等、レベルの高い遠征を続けています。『全国で勝てるチーム』を目標に努力しますので、今後も応援して頂ければ幸いです。

**☆平成二十五年年度 実績**  
○静岡県高体連バスケットボール東部地区優秀選手  
・三年 田中誓真(原中)  
・三年 木村 凌(原中)  
○静岡県トップアスリートメンバー(県選抜)  
・二年 鈴木聖矢(愛鷹中)  
・一年 越後航平(長泉中)  
○高校総合体育大会静岡県予選  
・ベスト 十六

加藤学園 五三一―一八  
藤枝明誠(全国二位)



六年前から芸能人チームとの交流があり、毎年8月に交流試合を行っています。この夏は、俳優の松田さん・麒麟の田村さん・大西ライオンさん等と本校にて試合を行いました。

## 女子バスケットボール部

「一意専心」他に心を動かされず、ひたすら一つのことに心を集中することを部旗に掲げ、県大会上位進出を目指し、練習に取り組んでいます。

日常の練習に加え、多くの県外遠征(大阪・兵庫・愛知・神奈川・千葉など)も取り入れ、チームの強化に励んでいます。また、日頃より誰からも愛される人物になるよう活動しています。

### ☆平成二十五年 実績

- 静岡県高校連バスケットボール東部地区優秀選手
- ・三年 田中ひかり(大岡中)
- ・三年 平島吏佳子(清水中)
- 高校総体東部地区予選 第四位
- 高校総体静岡県大会 ベスト十六



## バドミントン部

三年生が引退し、現在は一・二年生男子二十六名、

女子二十八名で活動しています。三年生は、男子が二年連続インターハイ予選で団体戦県大会出場を果たしました。女子は残念ながら敗退しましたが、強豪チームにも諦めることなく最後まで戦う姿を後輩たちに残してくれました。新チームも、「心をひとつに」団体戦県大会出場を目指し練習に励んでいます。また、バドミントンを通して人間の成長も目指します。

### ☆平成二十五年 実績

- 高校総体東部予選 男子シングルス
- ・ベスト三十二
- 鈴木黎助(GII2)
- 男子団体戦
- ・第十位(県大会出場)
- 県選手権東部予選 一般男子ダブルス
- ・ベスト十六
- 中田(SPII3)
- 鈴木(GII2)組
- 一般男子シングルス
- ・ベスト三十二
- 中田勇太郎(SPII3)
- 小林 洸太(GII2)
- 初心者男子シングルス
- ・第四位(県大会出場)
- 渡辺雄樹(PI4)
- 一般女子ダブルス
- ・ベスト十六
- 勝間田(GII3)

赤池(PII5)組  
植松(SPII2)・林(PII)組

- 一般女子シングルス
- ・ベスト三十二
- 勝間田伶菜(GII3)
- 植松万由花(SPII2)
- 初心者一年女子シングルス
- ・第二位 齋藤加奈(PI4)
- ・第四位 県大会出場
- ・第七位 山田夏帆(PI6)
- 県大会出場
- 県選手権大会
- 初心者男子シングルス
- ・ベスト八
- 渡辺雄樹(PI4)
- 初心者一年女子シングルス
- ・第三位
- 齋藤加奈(PI4)
- ・ベスト八
- 山田夏帆(PI6)



## 卓球部

「卓球人である前に人である」をモットーに、挨拶や普段の生活をしっかりとし、人として周囲から好かれる者であると同時に、卓球でも結果を残そうという欲張

りな部活です。練習はほとんど毎日休みなく行なっており、平日は十六時から十九時の三時間、休日は八時から十五時までの七時間程度です。基本練習から徹底して行い、試合形式の実践まで集中力を切らすことなく、厳しい練習を行なっています。東部大会だけでなく、県大会、東海大会で結果を残し、全国大会出場を目標に、頑張っています。

りな部活です。練習はほとんど毎日休みなく行なっており、平日は十六時から十九時の三時間、休日は八時から十五時までの七時間程度です。基本練習から徹底して行い、試合形式の実践まで集中力を切らすことなく、厳しい練習を行なっています。東部大会だけでなく、県大会、東海大会で結果を残し、全国大会出場を目標に、頑張っています。



### ☆平成二十四年度 実績

- 全日本卓球選手権ジュニアの部県予選
- ・県十四位 隅田穂高
- ・ベスト三十二 杉本杏奈 居山菜巴
- 新人戦東部予選 学校対抗の部
- ・男子四位 女子三位
- 東部ダブルス選手権
- ・優勝 隅田・三宅組
- 新人戦シングルの部東部予選
- ・三位 隅田穂高

### ☆平成二十五年 実績

- 高校総体東部予選 ダブルスの部
- ・三位 隅田・三宅組
- シングルの部 県大会進出者
- ・三宅・隅田・平松・杉本 杏・居山・杉本鼓・鈴木
- 高校総体東部予選学校対抗の部
- ・男子四位 女子四位
- ・男子四位 女子四位
- 高校総体県予選 ダブルスの部
- ・第五位 隅田・三宅組
- 学校対抗の部
- ・男子ベスト八
- ・女子ベスト八
- 国体予選
- ・ベスト三十二 居山菜巴
- 全日本卓球選手権ジュニアの部東部予選県大会進出者
- ・三宅・平松・大谷・鈴木・土谷

## 剣道部

剣道部では校訓「至誠」を部旗に掲げ、男子十八名、女子四名の二十二名で活動しています。日々の練習では正確な打突を心がけ、基本練習及び心身の鍛錬に励んでいます。また、今年の夏は例年になく猛暑であり、厳しい環境ではありましたが、練習場である講堂内には大きなかけ声、そして竹

刀で打ち合う音が響き渡り、チームは一丸となることができました。現在、新人戦県大会出場を目指し、自身自身の力を信じて切磋琢磨しています。

### ☆平成二十五年 実績

- 高校総体県大会個人戦出場
- ・内野公哉(PII3)
- ・中山実穂(SPII3)
- 高校総体静岡県大会団体戦出場
- 東部大会 男子団体十一位



## 男子サッカー部

「挨拶をする」「整理整頓・清掃をきちんとする」「約束を守る」「皆から愛されるチーム」を目標に活動しています。

今年度、高宮宮杯U十八サッカーリーグ二〇一三静岡・スルガカップAリーグに昇格しました。厳しい戦いを強いられながらも、チームの連携・連帯感を強めていきました。九月

二十一日から開催される高校サッカー選手権大会では、昨年度の結果以上を目指して戦っていきますので、応援をよろしくお願いいたします。

☆平成二十五年 実績  
・高校総体東部大会  
ベスト四進出



空手道部

我々空手道部は、経験者の少ない初心者集団ですが、東海大会出場を目標に、日々練習に精進しています。練習内容は、体力作りから始まり、基本動作に重点をおき、形・組手の両方を行っています。また、技術面ばかりでなく、空手道を学ぶ者として必要な礼儀やマナーも勉強しています。空手道部の特徴・自慢は、とにかく部員間の仲が良いところだと思います。気持ちの優しい、個性的な人物が集う一風変わった集団に見られますが、まさにその通りです。上級生になるにつれて風格が増し、成長の様子をよくうかがうことができる部活動ではないでしょうか。十月からは、新人戦が始まります。静岡県はレベルが高く、今年も厳しい戦いが予想されますが、一つでも多く勝てるよう、全力で練習に取り組んでいきたいと思えます。

まだまだ様々な面で未熟な者ばかりですが、日頃の練習を通じて多くのことを学び、その精神を忘れることなく、世の中へと大きく羽ばたいていって欲しいと思います。



☆平成二十四年度 実績  
○静岡県高等学校新人大会  
空手道競技

・男子団体組手 初戦敗退  
・男子個人組手二回戦敗退  
・男子個人形  
坂留知弥(現・GIII)

一次予選三位

二次予選五位敗退

☆平成二十五年 実績

○静岡県高等学校総合体育

大会空手道競技

・男子団体組手 ベスト八  
・男女個人組手二回戦敗退  
・男子個人形  
一次予選三位敗退

ゴルフ部

高校から始めた部員が多く早く一人前のプレーヤーとなるべく日々技術・体力の向上を目指しています。練習は校内での打ち込み練習、校外での打ち放し練習、ショートコースやゴルフ場での実践練習を行っています。六月・十一月の高等学校ゴルフ選手権に向けて、少しでもいい成績を目指せるように頑張っています。競技スポーツだけでなく、生涯スポーツとしてもゴルフを楽しみましょう。



☆平成二十五年 実績  
○関東高等学校ゴルフ選

夏季大会

女子の部 予選出場

○静岡県高等学校ゴルフ選手権大会 出場

文化部

美術部

油絵・水彩・彫刻・デザイン・イラスト等の作品制作や芸大・美大・美術系専門学校の受験にも対応しています。また、県私学生徒美術展や各ポスターコンクールへの出品の実績を持っています。卒業生の中には、画壇で活躍している画家や映画・テレビの映像関係・ゲーム関係・自動車デザイン等、数多くの美術家を輩出している部活です。



音楽部

創部五十二年の歴史ある部活動です。合唱を中心にアカペラ、トーンチャイムなど、いろいろなジャンルの音楽活動をしています。その中でも、年に一回の定期演奏会は部員自らが企画・運営を行っています。



音楽部では平成二十五年九月二十一日(土)に三島市民文化会館ゆうゆうホールにて、第九回定期演奏会を開催しました。定期演奏会は毎年部員自らが企画・運営をしています。今年『Colorful』をテーマに、代表的な合唱曲はもちろん、J-popやディズニー、映画音楽等幅広い音楽を、アカペラ、トーンチャイムなども使い演奏しました。まさにカラフルなコンサートを来場してくださった多くの皆さんにお楽しみいただきました。



演劇部

平成二十五年四月十日に本校講堂で行われた新入生歓迎会で、新入生全員に寸劇を披露しました。そして、六月二日に開催された暁野祭文化の部では、本校講堂で五十分間の劇「カンパネらぶそでい」を上演しました。この公演で三年生は引退し、新部長岩本大幹(GII2)にバトンをタッチしました。



八月二・三日に実施された中学生対象の「一日体験入学」では、中学三年生とその保護者を対象に寸劇を披露しました。いづれにおいても、うれしいことに多くの観客の前で、また大反響のうちに発表を終えることができました。部員一同が創意工夫を凝らして作った劇が多くの人に観てもらえたことは、今後の活動の大きな励みとなります。

沼津駿東・三島田方・伊東地区の高校演劇部が一堂に会する「東部高等学校演劇研究大会は、今年も十一月二・三日に三島市民文化会館で行われます。各校六十分間の上演時間が与えられています。既に本校演劇部は、大会に向けた練習を夏休みから開始しています。ご期待ください。



**情報システム部**

新校舎に最新設備のパソコンが八十台設置され、明るく清潔な環境の中で活動しています。活動日は月々金曜日放課後十七時三十分まで、活動内容はエクセル・ワード・パワーポイントのソフトを使って、表計算や文書デザイン・プレゼンテーションなどの検定試験を受験し、上位資格取得やコンピューター技術の向上を目指して活動しています。知識や技術の習得だけ

ではなく、学年を越えた仲間作りが目標です。



**フォークソング部**

**☆平成二十四年度 実績**

○SBSラジオ番組に出演  
毎週土曜日夜 中高生向け番組「鬼頭理恵のテキーライト」の月一コーナー「発掘！けいおん魂」に出演し、十月二十七日にオンエアされた。部活動の紹介とバンド「Remain」の演奏を十月四日に収録。演奏に対しては、すみやグッデイの担当者による講評・アドバイスがなされた。



○第三十一回高等学校FS部軽音楽部合同発表会 参加  
平成二十五年二月三日(日)本校講堂にて開催。本校を含めて七校が参加し、全体で二十九曲が発表された中で本校のバンドが演奏した二曲が上位に入賞、さらに三人が個人賞を受賞。

- 最優秀賞 バンド名 MONOけし
- 優秀賞 バンド名 Gloom y
- 個人賞
- ・ギタリスト賞 中西常仁
- ・ベーシスト賞 高橋直哉
- ・ドラマー賞 渋谷湧陽



**☆平成二十五年年度 実績**  
○六月二日(日)晝野祭文化の部に参加。芸能会のプログラム一番として出演し、五つのバンドが一曲ずつ演奏。音楽室展示会場のライブでは過去最多の十八のバンドによって全四十二曲を演奏。



○八月三日(土)・四日(日)第一回一日体験入学に参加。特別に音楽室をお借りして約八〇分の間、五々八のバンドが交替で演奏。終始たくさんの中学生・保護者が見学に訪れた。

**吹奏楽部**

吹奏楽部はマーチングとステージ演奏の両立を目指して活動しています。マーチングでは過去六回のマーチングバンド・バトントワリング全国大会出場をはじめ、四回の全国高等学校総合文化祭など全国レベルの活躍をしてきました。



また、吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテストにも出場し、県大会出場を何度も果たしてきました。一時低迷が続きましたが、先輩方に続けるよう部員一同楽しく、真剣に練習しています。現在はマーチング全国大会目指して練習中です。



**茶道部**

毎週火・木曜日に記念館三階にて、外部講師を招いて指導を受けています。短い時間ですが、先生方から丁寧に教えて頂いています。部員同士、お手前の腕を上



**煎茶部**

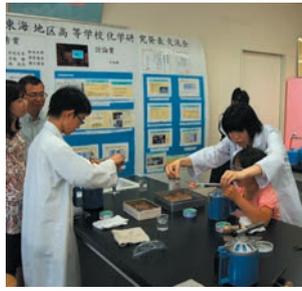
週に二回、外部の先生からの指導を中心に活動し、急須で入れるお茶をちよつとした工夫と気遣いで美味しく入れるコツだけでなく、和室でのマナーや日本の文化について学んでいます。お客様をもてなす心や、和菓子を通じて日本の四季に対する感覚などについても再認識できる場です。学んだ成果は主に晝野祭で披露しています。



げようと努力し、その成果を晝野祭、学生茶会へ参加し、披露しています。卒業時にはほぼ全員がお免状を頂くことができます。

化学部

河川の浄化を目指し、水質調査と生活排水処理装置の開発を続けています。今年八月に立命館守山高校の「水環境研究活動交流会」に参加しました。全国から水環境に関わる高校生が集い、口頭発表やポスター発表でそれぞれの成果を示しました。質疑応答で交流し、情報交換ができたことは大きな収穫でした。最終日の大川地域交流会では加藤学園高校の地域連携活動を発表しました。



今後は例年通りに理科学研究発表会や論文コンテストに参加をしていく予定です。また、ボランティア活動にも新たな展開を始めました。九月二十二日(日)に沼津第五地区センターで「体験！科学実験二〇一三 in ぬまづ」を企画・運営をしました。小学生を中心に五百名もの参加者を得て

大成功のイベントになりました。九種類の実験に目を輝かせて参加する子ども達や実験結果について議論をする大人の姿がありました。地域にサイエンスを文化として定着させたいと願い、来年もこのイベントを続けたいと考えています。調査・研究に留まらず、化学部も地域の一員として活動していきたいと考えています。



箏曲部

毎日記念館四階にて練習しています。金曜日には、外部講師を招いて指導を受けています。先生は丁寧に時には厳しく教えてくださいます。部員同士、腕を上げようと努力し、その成果を暁野祭のステージで発表しています。

一 文化祭ステージで演奏  
二 「国際交流フェア」に参加(沼津国際交流協会主催)  
沼津市民文化センターで演奏し、ブースにて外国の

方々に琴の体験指導をしました。琴演奏披露だけでなく、国際交流もでき有意義でした。

三 一日体験入学  
八月三日・四日に演奏および中学生に琴をひく体験指導をし、多くの中学生が参加してくれました。



洋裁・手芸部

洋裁・手芸部は火曜日と金曜日の週二回、食物・被服室にて活動しています。暁野祭後に三年生が引退し、一年生六名だけの少人数で頑張っています。外部講師を招き、アドバイスをいただきながら、髪飾り、シュシュなどの小物を作成しています。今年度の暁野祭では小さい袋とミサンガを作成し、大変好評でした。普段の活動では部員たちが欲しいと思ったものを作っています。自分の手作り品が完成した時の達成感は大きいと思います。目立たない

部ではありますが、地道に活動しています。



書道部

文化祭はもちろん、静岡県書道連盟書初展、静岡県東部地区高等学校新春書作展と年二回の書作展に作品を出品し、数々の賞を受賞しています。また、硬筆・毛筆書写検定の資格獲得を目指し練習に励んでいます。作品展への出品だけでなく、文化祭や当校のオープンキャンパスではパフオーマンス披露もしています。書道部は日々大きく飛躍し、色々なことに挑戦しています。



イラスト部

イラスト部は、月々金の放課後に活動しています。文化祭を最後に三年生が引退し、現在一・二年生十二名で頑張っています。

一学期は文化祭で、また夏休みには一日体験入学で、展示をして人気を博しました。特に文化祭では、予想以上の方々に作品をご覧いただき、お気に入りの作品をご購入いただきました。

二学期には十月一日(火)〜四日(金)の期間、B棟一階 中央廊下掲示板にて新作展示会を開催しました。二年生を中心とした新しいメンバーでの初の展示会で緊張しましたが、多くの方々が足を止めてご覧いただきました。

今後の目標は、来年こそマンガ甲子園出場を果たすように頑張ることです。感性を磨き、技術の向上をめざして取り組んでいきます。



日本舞踊部

加藤学園の日本舞踊部では「藤間流」という流派の日本舞踊を学んでいます。毎週火曜日、藤間流家元の藤間傳次先生に来ていただき新古典派の踊りを習っています。古典的な曲だけでなく、KポップやJポップなど自分の気に入った曲を先生に振付していただけるので、とても楽しく踊りを感じることが出来ます。また、着物の着付も教えていただけるので一人で上手に着物が着られるようになります。



毎年、新入生歓迎会や文化祭で日ごろの練習の成果を披露しています。最近、裾野芸術祭や沼津市のさんさん学習フェスティバルなどにも参加させていただきました。愛鷹ホームに訪問し入居し

ているお年寄りの方たちと交流を図っており、長年の活動が評価され「沼津ライオンズクラブ 千本賞」を頂いています。興味がある方は一度日本舞踊部を覗いてみてください。

### 華道部

加藤学園の華道部では「小原流」という流派の生け花を学んでいます。毎週一度小原流師範の内田先生に来ていただき、季節の花が美しく見える生け方を習っています。先生が一人ひとりの生け花を丁寧に直して下さるのでとても勉強になります。また、花が属する科や名前の由来なども楽しく教えていただけるので初めての方でも興味を持てるでしょう。花を持ち帰ってもう一度復習して生け直し、生け花を家でも楽しむことができます。また生け花だけでなくフラワーアレンジメントやクリスマスリース作りも習いました。三年生になると全員「小原流初等科免状」を取得でき、将来的にさらに生け花を習っていくことも可能です。花が好きの方はぜひ一度華道部を覗いてみてください。



### 写真部

文化祭での展示を大きな目標として、風景・人物・動物・鉄道・自動車など、部員それぞれが日頃から興味のあるものを撮影しています。そして、プリントにして部員同士で批評し合います。校外発表の場として、年三回、静岡県東部高等学校写真連盟の写真コンクールがあります。毎回、本校写真部員の作品が入賞しています。また、昨年度は写真甲子園の東海ブロック決勝に進出を果たすことができました。

六月十五日、沼津市立図書館で静岡県東部高等学校写真連盟第一回写真教室が開催されました。コンクールにおいて、勝又瞳さん（P15）の作品（題名 光へ・・・）が入選しました。

### 囲碁将棋部



囲碁将棋部は男子十一名、女子四名で活動をしています。春に行われた静岡県高校囲碁選手権大会の団体戦では男子Aチームが東部大会三位となり、女子チームと合わせて二チームが県大会へ進出しました。個人戦では鈴木健史（SP III・沼津三中出身）が七位となり、女子と合わせて四名が県大会へ進出しました。県大会個人戦では平川美波（SP III・大岡中出身）がベスト8に入る活躍をしました。九月の新人戦では、上位入賞を目指し、日々の練習に励んでいます。



### 図書部

文化祭では、読書コーナーと喫茶コーナーを設け、憩いの場を作りました。また、部員たちの「おすすめの一冊」を展示しました。日常の活動は読書カードを利用し、自分のペースで各自読書にいそしみ、カードに感想などを記入しています。また、俳句、短歌、小説、エッセイなどの創作活動にも挑戦しています。



### インターアクトクラブ

加藤学園高校インターアクトクラブは現在部員三十名で活動しています。例会は基本的に毎月第一木曜日に、スポンサークラブである沼津西ロータリークラブの方をお招きして開催しています。年間通じての活動としてはエコキャップの回収を行っています。各クラスから回収し全て洗って乾かすという地道な作業です

が楽しく行い、これまで約十二万個を超えるキャップを回収し、ポリオワクチンの普及に貢献しています。今年度のこれまでの活動としては次のようなものがあります。一学期の始業式に東日本大震災の被災地の方をお招きし、被災地の状況や被災者の方々の生活に関するお話をうかがいました。また日本盲導犬協会から依頼された盲導犬育成のための募金活動を行いました。あわせて富士宮市の訓練施設も定期的に見学させていただきました。



静岡第一テレビから二十四時間テレビの募金活動を四年連続で依頼され、今年度はJAなんすん本店前にて実施しました。年に二回、最寄駅である大岡駅へ清掃に行き、同時に高校生のマナーの向上を呼び掛けている。そしてクラブのライフワークともいえるベトナムへ

の物資支援を行っています。晩野祭の展示でもベトナム枯葉剤被害に関する写真の公開を行い、少しでも多くの人に理解と協力を呼び掛けています。

その時々に応じたボランティアを、今後もコツコツと続けたいと考えています。



### 百人一首部

文化祭では、来場者からルタ会を体験してもらいました。多くとれた方には賞品をお渡しするなどして、部員と共に盛り上がる事ができました。

普段の活動は、放課後に、記念館や教室で、競技カルタの形式で練習しています。

